

- ② 書かない窓口サービスを開始
- ③ 市公式LINEをリニューアル
- ④-⑤ 特集 自由に楽しむ読書本を読む
- ⑥-⑧ 街の話題/コラム/お知らせ

デジタル広報配信 アプリは「マチイロ」 ネットは「マイ広報紙」

いちごの季節

イチゴ狩りがしやすいように整えられた内海さんの温室。小さな子どもも赤い実に興味津々



作業に汗を流す内海さん



傷付かないよう丁寧に包装



苗は専用の温室で育てる



注文に合わせて箱詰め



収穫したてのイチゴ



完熟してから収穫することで濃い味に

味わってみませんか 厚木のイチゴ

市内産のイチゴは、5月頃まで楽しめます。

イチゴ狩り

4農園で実施。場所や料金、予約方法などは市HPに掲載。



詳細はこちら

直売

各農園やJAあつぎ農産物直売所などで販売。詳細は市HPに掲載。

イチゴのブランド化を推進

贈答用に用いやすく、店頭でも目を引く専用ケースを制作中。来シーズンからの使用を目指しています。



旬に味わう 厚木のイチゴ

温室の扉を開けると、食べ頃を知らせる甘い香りが漂ってきます。青々と茂った葉の下では、真っ赤に熟した実が日の光を浴びてぴかぴかと輝いています。

「完熟のピークを迎えたタイミングで収穫して、すぐに食べられるのが市内のイチゴの良いところ。一度食べたなら気に入って、何年も通い続けたり、注文したりしてくれるお客さんもいる」。そう話すのは、イチゴを作り始めて15年になる内海則行さん（68・下津古久）。毎年4月頃から苗作りを始め、猛暑の夏を越え9月末に約1万株を植え付け、旬の味覚を楽しみにしている人たちのため、手塩にかけて育てています。

市内では現在、10農園でイチゴを栽培しています（左欄参照）。みずみずしい、旬の味覚を味わってみませんか。

農業政策課 ☎225-2801

Zoom Up

市民課での証明申請が円滑に

書かない窓口サービスを開始

市民課で申請書を書かずに、マイナンバーカードなどの本人確認書類を見せるだけで証明書の交付を受けられるサービスが2月下旬から始まります。今後もサービスを充実させ、皆さんの窓口での負担を減らしていきます。

2022年度、市民課で交付した住民票の写し、印鑑登録・戸籍証明書は約21万件でした。23年に実施した市民アンケートでは、「証明書の取得」を目的に来庁する人が最も多く、1日平均で約200件の申請を受け付けました。年度末や年度始めなどの繁忙期には、手続きが終わるまでに約20分の時間がかかり、窓口の混雑が課題となっていました。

市では他にも、転出手続きのオンライン化や、転入・転居の事前申請による待ち時間短縮など、サービスの充実に取り組んできました。今後は、書かない窓口サービスを子育てなど、証明申請以外の手続きにも拡充。また、市民窓口支援システムを活用し、引越しや結婚など、一人一人のライフイベントに関連する手続きリストを作成する「迷わない窓口」と、関係部署と手続き状況などを共有する「言わない窓口」の環境整備を段階的に進めていきます。

申請書は「書かない」で窓口へ

市では課題の解決に向け、窓口での行政手続きをデジタル化する「市民窓口支援システム」の導入を決定。これまで証明書の種類ごとに必要だった申請書の記入をせずに交付できるようになります。

サービスの対象となるのは、市民課窓口で交付する住民票の写し、印鑑登録証明書、戸籍証明書などです。申請書を書かずに直接窓口へ行き、職員が証明の種類や発行部数などの内容を聞き取り、申請書を作成（左欄参照）。記載された内容を確認し、間違いがなければ署名欄にサインします。申請書の記入を省略することで、窓口での負担軽減や待ち時間の短縮などにつながります。

市民課 ☎25-2039

サービスの内容を拡充



職員が聞き取った内容を申請書に印字し確認

書かない窓口サービスの概要

- 〈サービス開始〉2月下旬～
- 〈手続き場所〉本庁舎市民課
- 〈対象の証明書〉住民票の写し、印鑑登録証明書、戸籍証明書など
- 〈必要な持ち物〉マイナンバーカードや運転免許証などの本人確認書類



サービス開始日などの詳細は市HPに掲載

混雑状況をインターネットで確認

証明の受け付け人数をリアルタイムで確認できます。来庁の目安として活用してください。



詳細はこちら

引っ越しのワンストップサービス

転出…オンライン申請のみで手続きが可能



手続きはこちら

転入・転居…事前に来庁日を申請することで優先的に窓口へ案内

手続きが便利に マイナンバーカード

マイナンバーカードは、公的な本人確認書類として利用できる他、行政サービスが受けられます。

マイナンバーカードでできること

- コンビニ交付 全国のコンビニエンスストアなどで住民票の写しや印鑑登録証明書の取得
- 確定申告 マイナンバーカード読み取り対応のスマートフォンで、いつでもどこでも申告可
- 健康保険証 専用のカードリーダーを設置した医療機関や薬局などで、健康保険証として利用

他にもふるさと納税の寄付金控除や転出手続きなどに活用できます。詳細は市HPに掲載。



HPIはこちら

マイナンバーカード出張申請

平日に市役所に行けない方もマイナンバーカードが申請できます。

〈日時〉2月17日 13～17時 18日 10～17時

〈場所〉アツギトレリス

〈対象〉市内に住居登録があり、初めてマイナンバーカードを申請する方

〈費用〉無料 印不要。



詳細はこちら

市民課 ☎25-2039

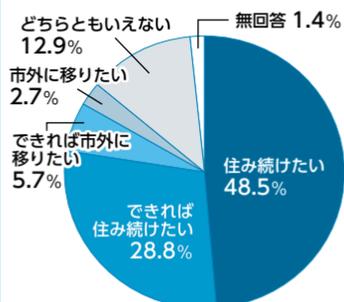
皆さんの意見を市政に反映

市民意識調査の結果概要

市民意識調査は、皆さんのまちづくりに対する考えや意識の変化、ニーズを把握するため、2年に1度実施しています。調査結果は今後の市政運営の資料として活用します。 ☎広報課 ☎225-2043

- 調査期間 2023年7月1～20日
- 調査対象 無作為に抽出した18歳以上の市民（外国籍市民含む）6000人（回収率47.7%）

◆定住意向



約77%の方が住み続けたいと回答（前回調査から1.3ポイント増）

◆市の現在と将来イメージ（上位3項目）

順位	現在	将来
1位	自然環境の豊かなまち (44.1%)	居住環境・生活環境の整備されたまち (42.7%)
2位	花火大会や温泉のある商業・観光のまち (35%)	交通の利便性が高いまち (37.2%)
3位	都市と自然が共存しているまち (31.1%)	保健福祉・子育て環境が充実したまち (32.5%)

調査結果の詳細は市役所や中央図書館、市HPなどで確認できます。



市HPはこちら

新しいメニュー画面



主な変更点

愛TV 2/1~

- ①子育ては、妊娠・出産、補助・支援制度など、健康は感染症や医療助成などの項目を設け、情報を見つけやすく
- ②自宅周辺の災害リスクが調べられるオールハザードマップが確認可能に
- ③ごみの分別方法が検索可能に
- ④最新の広報あつぎを閲覧可能に

※リニューアルに伴い受信設定の登録をお願いします。

Q Zoom Up

使いやすく便利に 市公式LINEをリニューアル

1月のリニューアルで、ごみの分別検索ができる機能を導入。子育て・健康などのメニューも増やし情報が素早くアクセスできるようになりました。情報を見つけやすく表示し、分かりやすく発信していきます。

欄参照)。

これまでの市公式LINEのメニューは、イベント検索や避難所情報などの6項目でした。利便性の高いアカウントを目指し、リニューアル後は子育て、健康・長寿などのメニューを増やし、知りたい情報にスムーズにたどり着けるようにしました。メニューのアイコンにはイラストを採用。より分かりやすく、親しみを持ってデザインに変更しました。

さらに、新しくごみの分別検索機能を導入しました。分別に迷った際、手軽にごみの種類が調べられます(左下欄参照)。

使いやすいうアカウントに

市の公式LINEは、2020年にアカウントを開設し、イベントやワクチン接種、講座などの情報を配信してきました。24年1月には、友だち登録者数が2万2000人を超え、多くの方に利用されています。

1月のリニューアルでは、見やすく、使いやすいアカウントを目指し、メニューを新しくした他、新たな機能を追加しました。

友だち登録後は受信設定を

市公式アカウントから受け取る情報は、受信設定で選択できます。防災や子育て、医療、文化、イベントなど、必要な情報を受け取れるよう、設定をお願いします。

市では今後、LINEでの講座の申し込みやアンケートなども実施予定です。さらに使いやすくなるよう、新しい機能の導入を進めていきます。

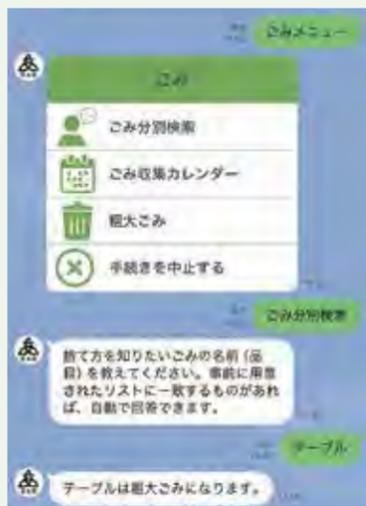
☎広報課 225-2040

友だち登録の方法

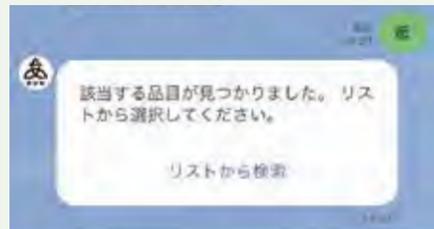
- 初めに
 - ①スマートフォンなどにLINEのアプリをインストール
 - ②ユーザー登録
- 登録方法
 - ①二次元コードから
 - ②ID「@atsugi_city」で検索



ごみ分別検索の使い方



メニューの「ごみ」をタップ後、「ごみ分別検索」をタップ。検索したいごみを入力すると、結果が表示されます。



※複数該当する場合は、リストから選んでください。

新型コロナワクチン 接種のお知らせ

※情報は1月17日時点

新型コロナウイルスワクチンの無料での接種は、3月31日で終了します。接種を希望する方は、期間内に余裕を持って受けてください。

令和5年秋開始接種

初回接種を終え、最終接種日から3カ月経過した方を対象にオミクロン株XBB.1.5に対応した1価ワクチンの接種を実施しています。



詳細はこちら

個別接種

《期間》2024年3月31日まで 《場所》市内約60医療機関

- 《ワクチン》
- ①12歳以上＝ファイザー・モデルナ
 - ②小児(5～11歳)＝小児用ファイザー・モデルナ(6～11歳)
 - ③乳幼児(生後6カ月～4歳)＝乳幼児用ファイザー

初回接種

オミクロン株XBB.1.5に対応した1価ワクチンの接種を実施しています。乳幼児用ファイザーは、3回目まで接種できないため、モデルナを検討してください。

《接種場所》個別接種を実施する市内医療機関

- 《ワクチン》
- ①12歳以上＝ファイザー・モデルナ
 - ②小児(5～11歳)＝小児用ファイザー・モデルナ
 - ③乳幼児(生後6カ月～4歳)＝乳幼児用ファイザー・モデルナ

☎市新型コロナウイルスワクチン接種コールセンター ☎0570-054-666

写真で市内の魅力発信

市公式Instagram

季節の花やイベントの様子などを発信しています。

☎広報課 ☎225-2040



◀市公式Instagramはこちら



▲あつぎ飯山花の里のさる菊

▼本厚木北口駅前広場のイルミネーション



全て読まなくてもいい



元プロ野球選手 館山 昌平さん (42)

【プロフィール】妻田小・陸合東中学校出身。東京ヤクルトスワローズで投手として活躍

プロ野球選手の頃から、興味を持った書籍はできるだけ手に取るようにしていました。本の最後がどうなるかを想像しながら読み進めるのが好きで、途中で結末や本の言いたいことが予想できると最後まで読まずに次の本に進むこともあります。

読書の魅力は自分のペースで進められることだと思います。「読み切らなくては」と思うのではなく、好きな時に好きなだけ読めば良いのではないのでしょうか。



【大切な1冊】

才能の正体
作：坪田信貴
出版：幻冬舎



【大切な1冊】

ハリー・ポッターと賢者の石
作：J.K. ローリング
訳：松岡佑子
出版：静山社

中学生の時から本に没頭するようになりました。父が読書をする姿を見てかっこいいと思い、まねしようとしたのがきっかけです。憧れたことがスタートでしたが、父に貸してもらった本はとても面白く、一瞬でその世界に引き込まれました。話の続きが早く知りたくて寝る間も惜しんで読んだことを覚えています。

今でも朝の30分間本を読んでいます。1日の初めに本の世界に入り込むことで自分の気持ちを整え、物語から今日も頑張ろうと力をもらっています。

1日を頑張る元気の源

幼稚園教諭 和田 拓朗さん (34)

【プロフィール】恩名在住。恩名にある幼稚園に勤務



自分の知らない世界を知る



消防士 依知川 雄太 (31)

【プロフィール】24歳から消防士として勤務



【大切な1冊】

ワンピース
作：尾田栄一郎
出版：集英社

漫画が好きで120種類以上の作品を読みました。小学2・3年生の時、家の近くにあった古本屋で野球漫画を手にとったのが読み始めたきっかけです。中学生になると、似たストーリーでも作者が伝えたいテーマが違うと描かれ方も変わることになり、野球漫画以外にも読み始めました。今では休日に紙や電子、ジャンルを問わず手に取っています。

ストーリーを通じて知らなかった物事や考え方を発見できるのが漫画の魅力です。子どもの頃に読んだ作品を読み返すと、当時は気付かなかった作者の意図を見つられて今でも楽しめます。

作品の奥にある意図を読む



ペットサロンオーナー 上鍋 安津沙さん

【プロフィール】市の起業スクールを受講し、戸室でトリミングサロンを経営



【大切な1冊】

星の王子さま
作：サン＝テグジュペリ
訳：河野万里子
出版：新潮文庫

子どもの頃は母や自分の部屋の本棚にあったビジネス書や児童文学書を読んでいました。図書館に行き、興味の赴くままに遊びの一つとして読書を楽しんでいた思い出があります。それぞれの作品の中に隠された教訓や考え方をひもとく過程が面白いと感じていたのだと思います。

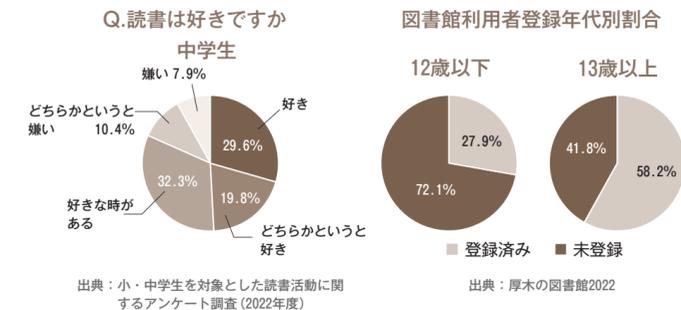
ペットサロンを開いた今は仕事に関連した犬やビジネス書をよく読みますが、他の人にお薦めされた本を手にとることも増えました。その人がなぜその本を自分に薦めたのか、作品を通して考えることも新たな楽しみとしています。



特集：自由に楽しむ読書

楽しみ方や読む理由は人それぞれですが、積み重ねた本は私たちの糧となり自身を形作っています。市内で働く人たちに、読書を通じて得た大切な思い出や経験を聞きました。

中央図書館 ☎223-0033



Q.読書は好きですか
中学生
出典：小・中学生を対象とした読書活動に関するアンケート調査(2022年度)

図書館利用者登録年代別割合
12歳以下
13歳以上
出典：厚木の図書館2022

想像の中の面白さ



脚本・演出家 湖森 あんさん

【プロフィール】市民ミュージカル劇団主催者。舞台の脚本や演技を指導する

絵本が好きで、今でも図書館や専門店に足を運びます。昔から教科書に載る物語や小説なども読んでいましたが、かわい絵が描かれた絵本は特に好きでした。作品の中では語られていない部分を想像し、オリジナルのストーリーを自由に考えられるのが本の魅力だと思います。

今では脚本を手掛ける時に原作の解釈を深めるため、関連した書籍や資料を読みます。本を読み、想像を膨らませて物語がこうだったら面白いという世界をステージで表現する。本はアイデアをもたらしてくれる大切なアイテムです。



【大切な1冊】
富嶽百景
作：太宰治

今も残り続ける大切な記憶

医師 今岡 千栄美さん (66)

【プロフィール】愛甲西在住。愛甲で医院を経営

幼い頃から本は娯楽として身近にありました。物語の中のキャラクターになりきり、想像するのが好きで、夢中で読みました。性別や年齢、生まれた国が違う人たちが書いた物語に楽しみながら触れたことで、作者の考えや意図を言葉から読み解く読解力も自然と身に付きました。

昔ほど読書の時間を確保するのは難しくなりましたが、当時本を読んで感じたことや考えたことはよく覚えています。昔からの読書で感じたことの積み重ねが自分の視野を広げ、異なる考えを持つ人を理解したいと思わせてくれるのかなと今では思います。



【大切な1冊】
錦織
作：宮本輝
出版：新潮文庫



気になるものを好きなペースで



湘北短期大学教授 加藤 美樹雄さん (56)

【プロフィール】大学で簿記やファイナンシャルプランニングを教える。専門は会計学と簿記学

普段は自分の研究に関係した本を読んでいます。仕事では部分的に読むことが多く、最後まで読み切ることが少ないです。

学生時代は話題の作品を読む程度でした。本屋や図書館など、本に囲まれた空間が好きだったので、歩き回りながら気になったものを手に取り読むことが多かったです。今でも、息抜きとして本を選ぶ時は館内を歩き、内容や表紙が気になった物や自分が好きな作家さんの作品を手にとっています。



【大切な1冊】
燃えよ剣
作：司馬遼太郎
出版：新潮文庫



感じる力を養う

(株) マナビノタネ代表取締役 森田 秀之さん (57)

【プロフィール】アドバイザーとして、全国の図書館などの開館に関わる。厚木市複合施設内に設置する図書館の整備にも携わる

書籍は一般書や絵本など幅広く、人それぞれ好みや読み方が異なります。私は読書をした時に湧き起こった気持ちや記憶を大切にすることが本を読む上で重要ではないかと思っています。読書での小さな感動の積み重ねは感受性を養えます。日常のささいな出来事や風景に感動できるアンテナができれば、心が少し豊かになるのではないのでしょうか。

厚木市は本が好きなのもそうでない人も図書館で過ごせる環境作りを進めています。厚木市複合施設内に設置する図書館は、誰もが安心して居場所を目指しています。図書館にはふらっと来て、何となく興味を持った本を手にとる軽い気持ちで訪れてもらえればと思います。

読む

子どもや字を読むことが難しい人も読書を楽しめるサービスを提供しています。

子どもも楽しい

●おひざにだっこのおはなし会

歌・手遊び、人形劇や紙芝居の読み聞かせを実施しています。
〈対象〉1～4歳程度の幼児と保護者
☎不要。先着順。

●おはなし会

素話、絵本や紙芝居の読み聞かせを実施しています。
〈対象〉4歳～小学2年生程度
☎不要。先着順。

※詳しい日程は広報あつぎ15日号や市HPに掲載。



詳細はこちら

読書バリアフリー

障がいがある方向へのサービスです。

■点字図書
約300タイトルを所蔵しています。

■録音図書
全国の点字図書館から取り寄せて貸し出しができます。

■マルチメディアDAISY
音声と同時に文字や画像が表示される、文字を読むことが困難な方向けのデジタル図書を約100タイトル所蔵しています。

■対面朗読サービス
目が不自由な方に中央図書館で図書を朗読します。
〈利用時間〉1日4時間(週2回まで)

☎市HPや中央図書館にある申込書を直接、電話または郵送で〒243-8511中央図書館 ☎223-0033へ。



詳細はこちら

厚木で本を楽しむ

借りる

中央図書館や移動図書館などで本の閲覧、貸し出しをしています。

■中央図書館



約50万冊の蔵書やCD、DVDなどの視聴覚資料の閲覧、貸し出しができます。

〈開館時間〉9～19時(地階、2階)
9～17時(3階)

※休館日は市HPに掲載

〈利用者登録〉窓口や市HPにある申請書と、住所を確認できる書類を持ち中央図書館へ。

〈貸し出し数〉本・雑誌10冊
CD・ビデオ・DVD 5点

〈予約〉1人25点まで。窓口または市HPにある「予約カード」を記入し直接、中央図書館へ。電話または市HPでも予約できます。

■電子図書館



インターネットで約1万冊の電子書籍を24時間365日いつでも借りられます。
〈利用者登録〉住所を確認できる書類を持ち直接、中央図書館へ。図書館カードを持っている人は不要。

■公民館図書室



約1万冊の蔵書や市内の他の図書館にある本を取り寄せ、貸し出しできます。
〈公民館〉依知北、睦合北、小鮎、荻野、森の里、玉川、相川、睦合西、南毛利

■わかあゆ号

市内約20カ所を巡回する移動図書館。積み込んでいる本以外にも予約した中央図書館や公民館図書室の本も借りられます。
〈巡回日と場所〉広報あつぎや市HPに掲載



愛TV 2/1～

「能登半島地震」の被災地支援を 本厚木駅前や公共施設で募金活動を実施

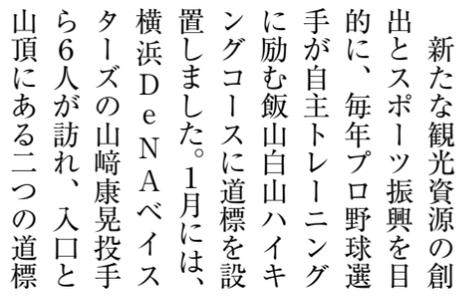


本厚木・愛甲石田駅周辺で募金を呼び掛けた

市では、石川県輪島市からの要請を受け、1月5日に職員4人が食料品や車いす、発電機などの支援物資を搬送しました。1月19日からは避難所運営や物資受け入れ支援などのため、被災地に職員を派遣しています。

元日に発生した「能登半島地震」で被害に遭われた方を支援するため、本厚木駅周辺などで街頭募金を実施しました。山口市長や社会福祉協議会、市の職員が災害義援金募金と書かれた箱を持ち、4日間にわたり仕事帰りの会社員や学生など多くの方に募金を呼び掛けました。募金箱は「はたちのつどい」や「消防出初め式」などの会場に加え、公共施設26カ所に設置。12月まで義援金を募っていきます。

「スポーツの聖地」と観光の振興を目指して 横浜DeNAベイスターズの選手が白山の道標にサイン



毎年市内で練習する「チーム厚木」の選手たち

新たな観光資源の創出とスポーツ振興を目的に、毎年プロ野球選手が自主トレーニングに励む飯山白山ハイキングコースに道標を設置しました。1月には、横浜DeNAベイスターズの山崎康晃投手ら6人が訪れ、入口と山頂にある二つの道標にサインを入れました。道標を目にした山崎選手は「この地で自主トレをして10年。思いのある場所に道標ができて光栄。一番大切にしている1年のスタートが、今年も厚木で切れてうれしい。優勝を目指して頑張りたい」と力を込めました。選手らは2010年から市内でのトレーニングを開始。温泉旅館に宿泊し開幕に向けて汗を流しています。



大規模災害に備えて

医師会らが災害時医療のぼり旗掲出訓練を実施

災害発生時に軽症者を地域の医療機関に受け入れ、医療提供体制を維持するために取り組んでいます。診療所などでは、地震発生を想定し施設の入り口や駐車場などの目につきやすい場所に「診療中」「開局中」と書かれた黄色いのぼり旗を掲出。来院した患者らに訓練の目的などを説明する姿が見られました。厚木医師会の三宅正敬会長（67）は「災害発生直後の病院は多くの患者で混乱が予測される。軽症の方のぼりを目印に、近くの診療所などで受診してほしい」と話しました。



訓練は3日間にわたって実施した

市内256カ所の診療所や薬局などで、大規模災害発生時に診療中の目印となる「災害時医療のぼり旗」の掲出訓練が実施されました。訓練は、市内の医師会、歯科医師会、薬剤師会が実施し、今回で2回目。災害発生時に軽症者を地域の医療機関に受け入れ、医療提供体制を維持するために取り組んでいます。診療所などでは、地震発生を想定し施設の入り口や駐車場などの目につきやすい場所に「診療中」「開局中」と書かれた黄色い旗を掲出。来院した患者らに訓練の目的などを説明する姿が見られました。厚木医師会の三宅正敬会長（67）は「災害発生直後の病院は多くの患者で混乱が予測される。軽症の方のぼりを目印に、近くの診療所などで受診してほしい」と話しました。

4月から通称「ツユキ及川球技場」に スポーツ施設にネーミングライツを導入

市営及川球技場へのネーミングライツの導入が決まり、1月に露木建設工業株式会社との契約締結記念式を実施しました。ネーミングライツは、命名権を取得する企業などから対価を得て、施設の名称に社名などを付ける仕組みです。市では、財源確保や地域の活性化のため、公共施設のネーミングライツ活用を推進。2009年度の「神奈川県立大学厚木子ども科学館」以来、今回で2件目です。



年間を通して広告民間提案を募集している

山口市長は「及川球技場は、かながわ・ゆめ国体やソフトボールの日本リーグなど大きな大会が開催され、普段は子どもから高齢の方まで幅広い年代の皆さんが利用している。スポーツの聖地づくりに向けても、多くの方に親しまれるようになると思う」と話しました。

第11回 みんなで目指そう カーボンニュートラル

カーボンニュートラル（CN）とは、地球温暖化の原因である温室効果ガスの排出を減らし、植林や森林管理などによる吸収量を増やすことで、実質ゼロを目指す取り組みです。連載では、今日から挑戦できる取り組みを紹介します。

今月の挑戦 電気自動車を知ろう



2030年までに公用車の電気自動車への切り替えを進めています

電気自動車の普及は、脱炭素化につながります。市は、電気自動車の購入費や集合住宅への充電器設置の費用を補助するなど支援を充実。導入しやすい環境を整えています。

現在は、1回の充電で航続距離400～500キロメートルを超える車種もあり、車を購入する際は、電気自動車を検討してみませんか。

CNプラットフォームでは、電気自動車の購入支援などをより詳しく知れるページを公開しています。



はたちのつどい実行委員の皆さんと

1月8日、若者たちの輝かしい未来を祝う「はたちのつどい」を開催し、2395人の方が20歳の節目を迎えました。今年、実行委員の皆さんが掲げたテーマは「ワタシイロ」。「一人一人には個性があり、誰一人置いていかない」という思いが込められているそうです。アイデアを取り入れた抽選会を実施するなど、楽しい式となりました。

約30年前、私も成人式に出席しました。久しぶりに小・中学校の同級生と顔を合わせ、昔話や将来のことを語り合いました。このまちの将来を担う若い皆さんが、新たな一歩を踏み出すために大切なのは挑戦です。「挑戦をしなければ、夢はかなわない」。困難や挫折を恐れず、果敢に挑む勇気を後押しするメッセージのグの大谷選手の言葉です。20歳を迎えた皆さんも、これからの人生でさまざまな困難に直面するかもしれません。しかし、その壁は自分自身の成長や可能性を広げるチャンスです。ぜひ、失敗を恐れず何事にも挑戦していただきたいと願っています。今年、私が掲げた市政運営のテーマは「翔」です。市民の皆さんが誇れるまちを目指し、大きく飛翔する1年にするため、勇気を持って進んでまいります。

タウンガイド

2月

日	月	火	水	木	金	土
				1	2	3
4	5	6	7	8	9	10
11	12	13	14	15	16	17
18	19	20	21	22	23	24
25	26	27	28	29		

3月

日	月	火	水	木	金	土
					1	2
3	4	5	6	7	8	9
10	11	12	13	14	15	16
17	18	19	20	21	22	23
24	25	26	27	28	29	30
31						

☑=申し込み ☎=問い合わせ ☎=電話番号
 ㊚=ファクス番号 ✉=Eメール HP=ホームページ
 📄=講座予約システム(インターネットで申し込み可)
 愛TV 2/1~ =市広報番組あつぎ愛テレビ
 市役所への郵便物は「〒243-8511〇〇課」で届きます。

あつぎのしゃしん。



「梅と青空」
 #1月10日撮影
 #梅
 #若宮公園
 #niceatsugi
 市公式インスタ
 グラムで公開中



斎場施設見学会

2月17日、10時30分～12時。市斎場。施設見学と葬儀の説明。定員30人。無料。☎2月1～16日に市斎場☎281-8595へ。先着順。

毛利氏講座

2月25日、14～16時。あつぎ郷土博物館。鎌倉武士を学ぶ。定員60人。無料。☎2月15日までにあつぎ郷土博物館☎225-2515へ。抽選。

子育てアドバイザー講習会

2月①28日、9時45分～16時45分②29日、9時30分～17時(全2回)。あつぎ市民交流プラザ。市内在住で地域の子育て支援にボランティアとして関わりたい方20人。無料。託児あり(1歳以上5人。電話で要予約。先着順)。別途、保育所実習(半日)が必要。全課程修了者に認定証を交付。☎2月13日までに子育て支援センター☎225-2922へ。

応急手当普通救命講習会(小児・乳児対象)

3月6日、9～12時。消防本部。応急手当の重要性、自動体外式除細動器(AED)の取り扱いなど。市内在住在勤在学の中学生以上30人。無料。☎2月1～9日に救急救命課☎223-9365へ。抽選。

日本赤十字社幼児安全法支援員養成講習会

3月9・10日(全2回)、9～17時。保健福祉センター。子どもの事故予防や傷病者の救命処置などを学ぶ。15歳以上20人。1900円(教材代・保険料)。☎往復ハガキに〒住所、氏名(ふりがな)、性別、年齢、電話番号、講座名を書き、2月16日(消印有効)までに〒243-8511福

祉総務課☎225-2200へ。抽選。

ファミリー・サポート・センター提供会員を募集

地域で育児の手伝いをする提供会員を募集します。

《対象》市内在住で子どもの一時的な預かりや保育施設への送迎などができ、講習会を受講できる方。☎子育て支援センターや公民館にある申込書と証明写真2枚を、2月13日までに直接子育て支援センター☎225-2933へ《講習会》2月①28日、9時45分～16時45分②29日、9時30分～17時(全2回)。あつぎ市民交流プラザ。託児あり(1歳以上5人。要予約。先着順)。



教育委員会点検評価委員会委員を募集

教育委員会の主要事業への評価・意見・助言などをする委員を募集します。

《対象》①市内在住在勤在学の18歳以上②平日昼間の会議(年3回程度)に出席できる③他の審議会などの委員でない④市の議員・職員でない⑤の全てを満たす方1人《任期》4月～2026年3月《報酬》日額7800円(交通費を含む)。☎教育総務課や公民館、市HPなどにある申込書を、直接または郵送、ファクス、Eメールで3月4日(必着)までに〒243-8511教育総務課☎225-2663・☎224-5280・✉7800@city.atsu



元バドミントン日本代表 潮田玲子さん講演会

テーマ 失敗を成功に導くために・スポーツを通して学んだこと

目標の設定方法と達成への近道や、ポジティブに生きるためのヒントなどを伝えます。

《日時》3月10日 13時30分～15時30分
 《場所》荻野運動公園 《費用》無料
 《対象》市内在住の方500人(小学生以下は保護者同伴)

☎2月18日までに市HPから申し込み。抽選。



詳細はこちら

☎スポーツ推進課☎225-2531

《プロフィール》2004年から小椋久美子さんとの「オグシオペア」で全日本総合選手権大会女子ダブルス5年連続優勝、北京五輪5位などの成績を残す。12年のロンドン五輪には混合ダブルスで出場し、同年9月に引退。現在は、バドミントンの普及や女性アスリートのサポートなどに取り組む

gi.kanagawa.jpへ。書類・面接選考あり。

本厚木駅連絡所の臨時休業

2月20・21日は駅ビル休館のため連絡所・観光案内所業務を休業します。☎市民課☎225-2110。

緑のまつりステージ出演団体・出店者を募集

●「花と緑のステージ」出演団体《日時》5月11・12日、10～16時(1団体15分以内。移動・準備時間含む)《内容》ダンス、楽器演奏など《対象》3人以上の団体。抽選。

●出店者《日時》5月11・12日、10～16時《内容》緑化や環境に関する展示、即売、体験など《対象》市内や近隣市の企業・学校など。書類選考あり。いずれも厚木中央公園。☎公園緑地課や公民館、市HPにある申込書を直接または郵送、ファクス、

Eメールで3月1日(必着)までに〒243-8511公園緑地課☎225-2412・☎225-3027・✉4800@city.atsugi.kanagawa.jpへ。



全国瞬時警報システム(J-アラート) 全国一斉情報伝達試験

J-アラートの確認のため、防災行政無線で試験放送を実施します。

日時 2月9日 11時～

※気象状況などにより中止の場合あり。

☎危機管理課☎225-2190

2月19日 締め切り あゆコロちゃん GENKIポイント

健診や予防接種、ウォーキング・サイクリングなどで30分貯めて応募すると、抽選で特典が当たる事業の締め切りが迫ってきました。たくさんの応募をお待ちしています。

《対象》市内在住在勤在学の方
 《特典》温泉入浴&食事ペア券やスマートバンドなど

☎公民館や保健福祉センターなどにあるポイントカードを、応募箱に投函または郵送で2月19日(消印有効)までに〒243-8511健康長寿推進課へ。市HPからも申請可。

☎健康長寿推進課☎225-2174



愛TV 2/1~



詳細はこちら

インターネットモニターからの意見を紹介



インターネットモニター募集

厚木市 インターネットモニター 検索

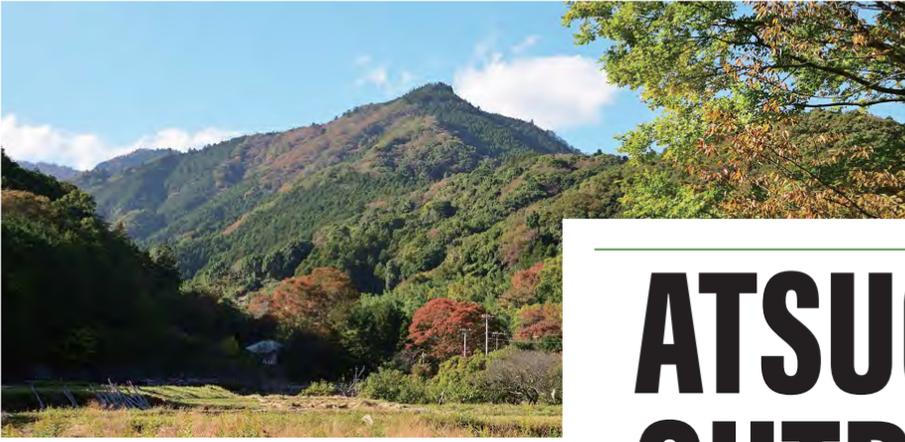
☎広報課☎225-2043

1月1日号「広報あつぎ」を読んで

◆原辰徳さんが厚木にゆかりがあるとは知らなかった。厚木での野球体験が原点だったのは感慨深い/40代女性 ◆自然体で飾らない古沢さんの人柄を感じるインタビューだった/50代女性 ◆カーボンニュートラルのコーナーは難しいことを言わずそっと背中を押されるような伝え方ができないか/70代以上男性 ◆あつぎ郷土博物館ができて5年。友人と出掛けて初めて知った厚木の歴史もたくさんあった/40代女性

編集後記

取材を通じて、本の選び方や読み方、楽しみ方など多くの方の読書への考えを知ることができました。職業や年齢は一人一人違えど、皆さん共通していたのは楽しんで読書していること。面白いと感じなければ、途中で読むのをやめてしまう方も多く、「本は読み切るもの」と考えていた私にとっては新しい発見でした。もっと肩の力を抜いて本を楽しんでみようと思いました/野口



ATSUGI OUTDOOR STYLE

キャンプ・ハイキング用品などの販売・展示やアウトドア体験ができます。あつぎOECフードなども楽しめる野外イベントに参加しませんか。
☎観光振興課 ☎225-2820



《日時》2月17日 10~16時 **無料**

《場所》厚木青少年広場

《内容》テントやタープなどの展示・販売。自転車の試乗体験、トークショー、抽選会など

☎不要。



詳細はこちら



●体験

自転車用ベビーカーなどを取り付けた自転車の試乗、キャンドルを使ったマシュマロ焼き

●トークショー

あすわたいぎ
キャンプ芸人の阿諏訪泰義さんがキャンプの楽しみ方など、アウトドアの魅力を語る

参加者募集

厚木の春を盛り上げませんか

あつぎ飯山桜まつり

満開の桜の下、祭りに参加する方を募集します。☎観光振興課 ☎225-2820

●ダンスショーケース

《日にち》3月30・31日

《対象》2~30人程度のチーム30組

《費用》1チーム3000円(参加費)

■①花音頭 ②さくら囃子

《日にち》3月31日

《対象》①練習会に参加できる方
②高校生以上の女性25人

《練習会》3月中旬頃(全3回・小鮎公民館)

※詳細は市HPに掲載。

いずれも飯山白山森林公園桜の広場。☎●2月29日 ■3月①8日②22日までに市観光協会 ☎240-1220へ。協会HPからも申し込み可。抽選。



詳細はこちら

30周年 自然歳時記

●アオゲラ● キツツキ科

全体が黄緑色で、おなかに横しま模様がある体長29センチほどの大型のキツツキ類。日本の固有種で低山地にすむ留鳥。雄は頭と頬に赤い模様が目立つ／中依知、段丘面のケヤキの幹で見つけた。写真・文／吉田文雄



「キョッキョッ」と遠くの方からアオゲラの声が聞こえてきた。葉を落としたケヤキの幹からだった。双眼鏡で見ると太い幹に沿って上手に止まり、どんどん登っていく。少し遠いと思いながら数枚シャッターを切った。「ケレレレ」と言う鳴き声がして

目の前に生えているケヤキの木に向かって飛んできた。こちらに気付かなかったのか「キョッキョッ」と鳴き始め、幹をらせん状に登っていき虫を探していた。偶然写った飛翔するアオゲラの姿に、不思議な美しさと自然への畏敬の念を感じた。

厚木市の人口
(1月1日現在)

🏠 世帯数 10万5135世帯(前月比3世帯減)

👤 人口 22万4060人(前月比42人減) 男11万5407人・女10万8653人